



霞小だより

2026年（令和8年）8月31日 No.10

全国学力・学習状況調査について

結果数値（正答率％）

	国語	算数
本校	65	57
福山市	62	57
広島県	64	58
全国	60.9	56.4



6年生が4月に実施した、全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせします。

正答率は、国語科、算数科ともに全国平均を上回っています。本校の特徴として、国語科に比べて算数科がやや低い傾向がみられます。

本校児童の解答状況を分析した結果、国語科では、全体の傾向として、「情報を整理する → 根拠をもとに考える → 相手に伝える」という“思考の流れ”が十分に定着していないことがわかりました。

また、算数科では、表や資料の構造理解が弱い（行・列、前半／後半、人数／合計の対応が曖昧である）こと、条件を組み合わせて読む力が弱い（複数条件の整理が難しい）こと、説明力が不足している（どこを比べたか・なぜそうなるかの言語化が不十分である）こと等の課題が見られました。

これらの課題に対して、6年生だけでなく、全ての学年で、次のような取組をしていきます。

【国語科】

①情報を整理する力の育成

→工夫と効果の整理、根拠の線引き、資料と文章を結び読みの活動の取組

②根拠をもとに考える力の育成

→「根拠→考え」の短文練習、問いの意図を読む、経験と考えを結び学習活動の推進

③相手に伝える文章にまとめる力の育成

→構成メモ（結論・根拠・経験）、条件作文の段階的指導、文脈を意識した書き方の指導

【算数科】

①読み取った情報同士を関係づけて考える力の育成

→図・表・数値を、比べる・対応させる・組み合わせる活動、視覚的な操作活動の取組

②必要な情報を選び取り、比べたり組み合わせたりして理由として説明する力の育成

→思考の流れが分かる説明（「どこを見た→どう比べた→だから～」）の指導

根拠となる情報を選ぶミニ活動（○と□を選ぶ、線で結ぶなど）の取組

説明と答えが一致しているかを確認する見直しの習慣づくりの推進

無言掃除、やってみよう

9月7日(月)から「たてわり班そうじ」が始まります。

2学期始業式の日から、約2週間、たてわり班そうじにスムーズに移行できるよう、全校で無言掃除にチャレンジしています。

今はまだ、つい話してしまう子もいるのですが、今後は、全学年の児童が自分の役割に責任感を持ち、時間いっぱい、学校がきれいになるよう、そうじに集中して頑張ってくれることを期待しています。



音楽発表会へ向けて

今年の音楽発表会では、全校合唱を行います。1学期から全校合唱の練習を全校朝会や各学級で始めています。2学期からは、高音担当の学年は高音担当の学年だけ、低音担当の学年は低音担当の学年だけ、のように、パートに分かれての練習も加わりました。

どの学年も、とてもきれいな声で歌っています。本番が楽しみです。

また、合奏の楽器決めももうすぐ行われます。どんな楽器を担当することになっても、楽器に貴賤はありませんので、みんなと心を合わせて、自分の担当の楽器の役割をしっかりと果たして、自信をもって素晴らしい合奏になるように取組んでほしいと思います。



参観日・学級懇談会のお知らせ

9月10日(木)は参観日・学級懇談会です。残暑の厳しい時期ではございますが、ご来校よろしくお願いいたします。

○日時 9月10日(木) 授業参観 13:35～14:20
学級懇談 14:30～15:00 ※1・2年生は託児があります

○場所 各学級の教室